



生活困窮者への支援について

無党派 吉田 みな子

問 昨年7月から月に一度、経済的に厳しい状況にあり、生活に困っている人を支える取り組みとして、食料支援を実施しています。しかし、対象が限定され、積極的な広報をしていないこと、食料支援を求める人に対し、支援を受け付ける専用の窓口がないことなどが課題となっています。月に一度開催している食の支援の回数を増やすことや、必要の人に支援が行き届くように、市役所前や駅前など多くの人が行き交う場所でも開催する、ゴールデンウィークや年末年始など長期の休みにこそ開催するなど、食の支援事業を拡充すべきと考えますが、見解を伺います。

答 (市長) 本市のフードバンクえびなは、食の支援を通じて生活困窮者、社会的弱者などを福祉的な支援につなぐきっかけとするために行うものです。

答 (保健福祉部次長) 住居確保給付金などの受給者のほか、継続的な支援が必要な世帯に事前に通知しています。また、保健福祉部の各窓口、地域包括支援センター、障がい者の相談支援事業所のほか、子どもの学習支援の場などで、お米や副食などの詰め合わせをこれまでに約750セット配布しています。利用者アンケートの結果や相談実績などからもニーズを把握し、新たな対象に対する支援を展開していく予定です。

問 住宅支援についてお聞きします。コロナで収入が減少している人は多く、生活困窮世帯に対する家賃補助が必要と考えますが、市の住宅支援の必要性の認識と家賃補助実施についての見解を伺います。

答 (市長) 生活困窮者への住宅支援の必要性についても認識しており、現在、国の制度による住居確保給付金支給と市独自のひとり親家庭等家賃助成を行っています。

その他の質問

- ・市の事業におけるホテル利用について
- ・公共施設の有料化について



デジタル化社会に向けた取り組みと市民サービスの向上について

公明党 日吉 弘子

問 マイナンバーカードを活用した市役所窓口のデジタル化への取り組みを提案しましたが、状況を伺います。

答 (市民協働部長) デジタルになじみのない方も利用できるよう、窓口備え付けのタブレット端末などを利用して窓口の待ち時間を短縮できるスマート窓口を令和4年度に導入する考えです。マイナンバーカードとスマホのアプリを利用して家にいながら手続きでき、手数料もクレジットカードで決済できるスマート申請も導入する考えです。

問 ご遺族サポートデスク「よりそい」は利用者から好評です。続けていただきたいと思いますが見解を伺います。

答 (市民協働部長) 「よりそい」のサービスの良い所を継続しながら、サービス向上につながるデジタル化は積極的に導入したいと考えております。

問 国のDX推進の動きの中で、本市でも全庁的なデジタル化の推進が必要だと思いますが、見解を伺います。

答 (市長室長) IT技術の活用による市民の利便性向上と事務の効率化というDX推進の意義を共有し一体的に取り組むため、全庁的な組織でその推進を検討します。

問 市民サービスの向上のため、電子マネーなどに対応したキャッシュレス決済の導入をお願いしてきましたが、取り組み状況について伺います。

答 (財務部次長) 納税環境のさらなる向上を目指して、令和4年度からペイペイ、ラインペイ、auペイ、Jコイン、d払いなどの電子マネーで税金や保育料、学校給食費などが支払えるように準備を進めています。

問 携帯電話やタブレット端末で電子書籍を読む電子図書館も要望していました。取り組み状況を伺います。

答 (教育部次長) 令和4年度から電子図書館を導入し、サービスの拡大、向上を図りたいと考えています。

その他の質問

- ・動物愛護について



国民健康保険税の連続値上げはやめるべき

日本共産党 佐々木 弘

問 今定例会で国民健康保険税を値上げする議案が提案されています。例えば、令和2年度の値上げと今回の令和4年度、さらにもう1回同規模の値上げをしたと仮定した場合に、年金暮らしの夫婦で年間所得190万円のモデル世帯では、令和2年度の値上げ前と比べると年間で2万6700円の負担増を強いことになります。

また、自営業者の夫婦と子ども3人家族で年間所得520万円のモデル世帯では、令和2年の値上げ前と比べると14万円の負担増を求めることになります。

コロナ禍で、勤労所得も下がっており、年金も切り下げられている中、市長は制度維持のために負担を求める考えは絶対変わらないのか伺います。

答 (市長) 令和2年度に引き上げた時は8年ぶりでした。少しずつ上げていけば問題はなかったかもしれませんが、当時、実施主体が神奈川県になるなどの制度改革があり踏み込めなかったということがあります。

また現在、国からは決算補填等目的の法定外繰入金金の解消を求められています。私たちは今の状況の中で制度としてやるべきことはしっかりやっていきたいと考えています。なお、今回の引き上げについては、払える方には払っていただきたいと考えていますが、払えない方には相談していただければ、丁寧に応じていきたいと思っています。

その他の質問

- ・新型コロナウイルス感染症およびその影響への諸対応について
- ・「ジェンダー平等」や性の多様性の課題について
- ・女性、子ども、若者への支援策について
- ・市内開発における諸課題への対応について

